

ピアノ de カンタービレ ♪

2025

4/13

(日曜日)

Vol.16

14:00 開演
(13:30 開場)



坂原美菜



中山涼子



小井土愛美

長野市芸術館

メインホール

長野市鶴賀緑町 1613

ヨハン・シュトラウスⅡ世 生誕 200 年によせて

～ウィーンで活躍した作曲家の作品とともに～

Program

ヨハン・シュトラウスⅡ世 春の声
美しく青きドナウ

シューベルト 軍隊行進曲

シューベルト=リスト 罇

シェーンベルク 6つの小さなピアノ曲 Op.19 より

クライスラー 愛の喜び

《演奏と語りで綴る音楽物語♪モーツァルトの生涯》

トルコ行進曲

2台のピアノのためのソナタ ニ長調 K.448

アイネ・クライネ・ナハトムジーク

ディヴェルティメント K.136 ほか

♪曲目は変更になる場合がありますので予めご了承ください

2台のピアノ、独奏による演奏

一般 2,500 円
(一般当日 3,000 円)
大学生以下 1,000 円
未就学児 500 円
(静かに鑑賞できるお子様)

全席自由

小さなお子様には親子鑑賞室をご用意しております

<前売券取扱い>

長野市芸術館チケットオンライン (インターネット予約) <https://www.nagano-arts.or.jp/>

長野市芸術館チケットセンター (窓口・電話) TEL: 026-219-3191 [10:00~19:00 / 火曜日定休]

ホクト文化ホール (026-226-0008) ヒオキ楽器本店 (026-291-6438)

【主催】 カンタービレ・ピアノマネジ 【お問い合わせ】 080-8426-0170 canta629@yahoo.co.jp

【後援】 長野県教育委員会・長野市教育委員会・一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)・信濃毎日新聞社
(公財)八十二文化財団・(株)ヒオキ楽器

駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください

ピアノ de カンタービレ ♪



2007年より活動を始める。桐朋学園大学の先輩と後輩によるピアノユニット。ピアノ独奏、4手連弾、6手連弾、2台ピアノによる演奏などレパートリーは広い。

2008年に開催した“ピアノ de カンタービレ ♪ Vol.1”が好評で、以降「動物の謝肉祭」「連弾による世界旅行」「ショパン生誕200年」「リスト生誕200年」「フランス&スペイン音楽の融合と対比」「300年のピアノヒストリー」「ウィーンに集った作曲家たちの足跡」「音楽物語パールギュント」「ベートーヴェン生誕250年」「踊るピアノ! SwanLake」特別企画として「スクリーンを彩った不滅の名曲」などをテーマに毎年開催。2024年4月には2台ピアノによる「15周年記念コンサート〜故郷を想う〜」を開催し好評を得た。

また、0歳からのコンサート「泣き虫さんも! やんちゃなキミも! 頑張る大人も、みんな集まれ〜♪」では、客席を巻き込む盛会となり、信濃毎日新聞などに掲載され、好評のため今夏も第三回目を開催予定。

その他、ながのの門前町音楽祭、震災復興支援コンサート、ワンコインコンサート、長野平和音楽祭、楽器店でのロビーコンサート、学校コンサートなど長野県内中心に演奏活動を行いクラシック音楽の普及に努めている。

その活動の様子はabn「ふるさとステーション」、NHK「ひるとくテレビプラザN」、SBCテレビ、SBCラジオなどで放送された。ユニット名“ピアノ de カンタービレ”はクラシック音楽をテーマとした人気アニメ『のだめカンタービレ』にちなんでいるが、『心に響く、歌うようなピアノの音色と、元気や勇気が湧いてくる音楽を届けたい』というメンバーの思いが込められている。

中山 涼子 *Ryoko Nakayama*

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。高校時代より、ジャンルにとらわれない演奏活動を展開。大学卒業後は、桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」長野教室、ヒオキ楽器ヤマハ音楽教室、清泉女学院短期大学において後進の指導にあたるほか、県内の保健所などで音楽療法を行う。アンサンブルピアニストとして様々な楽器と共演しており、特に自身のプロデュースによる和楽器や朗読詩との共演は好評を博す。また出産後は、手遊びや絵本の読み聞かせを交えた親子向けのコンサートも行っている。2014年より埼玉県三芳町に移住。これまでに、片岡ハルコ、辻井雅子、広瀬康、夏目芳徳の各氏に師事。桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」お茶の水教室講師を経て、現在、音楽教室「ピアノニッシモ」主宰。

小井土 愛美 *Manami Koido*

長野市出身。桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。第11回長野県ピアノコンクール大賞、ピアノピティナ・コンペティション東日本大会第1位、日本ピアノ教育連盟オーディション、三善晃プロデュース公演オーディション他多数入賞。大学卒業後、学校法人信学会音楽教諭として音楽指導に携わる。長野県新人演奏会、加藤晃プロデュースのピアノ・チクルス、八十二文化財団ロビーコンサート、ショパン国際フェスティバル in JAPAN、松代文化ホールワンコインコンサート、長野平和音楽祭等に出演。2023年4月、アンプロムプテュ白馬オープン13周年記念演奏会に選抜され、ソロコンサートを開催。9月、日本ショパン協会長野支部主催定例コンサートを企画し、山本貴志氏と共演。2024年、ショパン国際コンクール in ASIA、ソロアーティスト部門全国大会銀賞、アジア大会銅賞受賞。同年、長野市芸術館にてランチタイム・ピアノコンサートにソロ出演。長野少年少女合唱団OG。日本ショパン協会長野支部理事。

坂原 美菜 *Mina Sakahara*

柳町中学校、小諸高校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業後スイスへ留学。国立チューリッヒ芸術大学マスタークラス修了。同大学院合格。その後ドイツへ留学。ハンブルク音楽院芸術演奏科を最優秀の成績で修了。ハンブルクに於いてソロリサイタル、トーマス・ミッテルベルガー氏指揮ガーシュイン『ラブソディ・イン・ブルー』ソリストなどドイツ各地で演奏を行う。帰国後は県内外にてソロリサイタル、2台ピアノリサイタル、オーケストラとピアノ協奏曲を共演しソリストを務めるなど、数多くの演奏会に出演する他、地元密着のコンサートを自らプロデュースし演奏活動を行っている。幼少より夏目芳徳氏に師事。これまでに丸田清恵、原まりこ、深沢雅美、玉置善己、小澤英世、K.コリー、R.ナットケンパー、G.デッカルト、M.ウェーバーの各氏に師事。音楽教室「クラヴィア・エム」主宰。